

「土壌の物理性」投稿規定

1. 筆頭著者は本学会会員であること。
2. 投稿原稿の区分と規定ページは下記による。
 - 1) 「論文」(Original papers) : 独創性があり, 土壌の物理性に関する研究および技術の進歩に寄与すると見なされるもの. 一編ごとに論文としての構成を整えていて, 他誌に未発表のものに限る. 規定ページを刷り上がり 8 ページ以内とする.
 - 2) 「研究ノート」(Notes) : 土壌の物理性に関する新しい事実や研究方法の改良などの短い報告で, 独創性があり他誌に未発表のもの. 規定ページを刷り上がり 6 ページ以内とする.
 - 3) 「総説」(Reviews) : 土壌の物理性に関する主題について, それまでの研究を総括し, 今後の発展方向を展望するもの. 規定ページを刷り上がり 10 ページ以内とする.
 - 4) 「解説」(Lectures) : 土壌の物理性に関する諸事項の理解を計るための平易な解説, ならびに研究技術の普及交換を進めるための紹介など. 規定ページを刷り上がり 8 ページ以内とする.
 - 5) 「研究紹介」(My research) : 現在行っている研究, 他の学会誌等に掲載された論文, 研究上の工夫などについての平易な紹介. 規定ページを刷り上がり 6 ページ以内とする.
 - 6) 「資料」(Miscellaneous) : 広く会員の参考となる報告や情報. 規定ページを刷り上がり 6 ページ以内とする.
 - 7) 「土粒子」(Readers' column) : 「土壌の物理性」周辺のことについての随想や意見など. 規定ページを刷り上がり 2 ページ以内とする.
 - 8) 「講座」(Lecture series) : 「解説」と本質的な違いはないが, 特に編集委員会が企画して複数回にわたって行うものを指す. 規定ページを刷り上がり 8 ページ以内とする.
 - 9) 「特集」(Topics) : 「解説」, 「総説」, 「論文」, 「研究ノート」が混在したもので, 特に編集委員会が企画して複数回にわたって行うものを指す. 規定ページは上記 1)~4)に同じ.
 - 10) 「書評」(Book reviews) : 規定ページを刷り上がり 2 ページ以内とする.
 - 11) 「巻頭言」(Foreword) : 規定ページを刷り上がり 2 ページ以内とする. なお, 上記区分において, 編集委員会が会員または会員以外に投稿依頼することがある.
3. 原稿の採否は編集委員会が決定する. 編集委員会は, 「論文」および「研究ノート」

- については2名、その他の投稿原稿には1名の閲読者を選んで閲読を依頼する。ただし、「土粒子」、「書評」、「巻頭言」については、この限りでない。
4. 投稿原稿が2. に記す規定ページを越える場合には、1 ページあたり 10,000 円を著者負担とする。ただし、編集委員会が会員または会員以外に投稿依頼した原稿の場合はこの限りでない。また、カラー印刷の場合は実費を著者負担とする。
 5. 投稿する場合は、投稿原稿（本文、図表含む）および原稿送り状（別紙書式）の PDF ファイルを編集委員長宛に提出する。ただし、編集委員会が別途指示した場合はこの限りではない。
 6. 投稿原稿を受け付けた場合、編集委員会は速やかに受付番号と受付日付を明示した電子メールまたは書状を投稿者に送る。また、投稿原稿の掲載を決定した場合、最終原稿を受領したのちに受理日付を明示した書状を著者に送付する。
 7. 著者に対して修正を求めた原稿が、特別な事情なく6 ヶ月以内に再提出されないときは取り下げと見なす。
 8. 著者校正は初校のみとする。また、特に申し出がない限り印刷ずみの原稿は返さない。
 9. 掲載された原稿の PDF ファイルを著者に贈呈する。また、著者は別刷りを印刷業者から購入することができる。
 10. 掲載された論文等は土壤物理学会ホームページ上にも掲載する。論文、研究ノート、総説、解説、資料、講座については、掲載誌発行後一年間は土壤物理学会員のみが閲覧できる。また、著者はオープンアクセス（50,000 円：ページ制限なし）を選択することで、ホームページ掲載直後から誰もが閲覧可能な状態とすることができる。
 11. 本誌に掲載された論文等の著作権は土壤物理学会に帰属する。

(2017. 10. 14 改正)